



この肉はどっちの食品にと
フードモデルを使っての糖尿病教室

病患者は徐々に
増加しつつあり
現在三百万人を超えると推定
されています。横越村でも糖
尿病といわれる人は年々増加
しており、現在では約百三十
人が把握されています。

今年七月に実施された総合
検診でも二千五百八十六人受
診した中から五十五人が糖尿
病の精密検査が必要と診断さ
れました。

十一月九日から十五日まで
は「糖尿病週間」です。糖尿
病週間 11月9日～15日

わが国の糖尿
病患者は徐々に
増加しつつあり
現在三百万人を超えると推定
されています。横越村でも糖
尿病といわれる人は年々増加
しており、現在では約百三十
人が把握されています。

今年七月に実施された総合
検診でも二千五百八十六人受
診した中から五十五人が糖尿
病の精密検査が必要と診断さ
れました。

十一月九日から十五日まで
は「糖尿病週間」です。糖尿
病週間 11月9日～15日

わが国の糖尿
病患者は徐々に
増加しつつあり
現在三百万人を超えると推定
されています。横越村でも糖
尿病といわれる人は年々増加
しており、現在では約百三十
人が把握されています。

病の予防は、まず病気そのもの
を知ることからです。糖尿
病を正しく理解して、予防に
努めましょう。

糖尿病とは
体の働きを保つため、わた
したちは食べ物に含まれるさ
まざまな栄養を利用していま
す。例えば肉や魚のタンパク
質で血と肉をつくる。米やバ
ンに含まれる糖質から体を動
かすエネルギー源を得る、と
いう具合に……。

糖尿病は、このエネルギー
源となる糖質を利用すること
が困難になります。
病気です。

増えろ 糖尿病

予防は病気を知ることから

愛の献血にご協力を

11月20日 午前9時30分～午後3時 横越村公民館

きます。

しかし、病気を知らずには
つておいたり、糖尿病である
のに治療を怠っているとさま
ざまな合併症が起ります。

糖尿病にかかると次のよう
な症状が現れます。
◎体重の増減＝今までや
逆に肥満ぎみだった人がやせ
たりする。

糖尿病にかかると、まず食
事療法をしなければなりません。
が、この食事療法の必要性
などを理解するため、村では
九月から翌年の一月まで一
ヶ月の定期検診を受け、異常
が見つかったら精密検査を受
けましょう。

老人医療は福祉的立場で理解が必要
老人医療の無料制度は、老人
福祉法の改正によって昭和四十八年一月から実施され、
お年寄りに大変喜ばれています。

“老人医療は福祉的立場で理解が必要”
老人医療の無料制度は、老人
福祉法の改正によって昭和四十八年一月から実施され、
お年寄りに大変喜ばれています。

第七回珠算競技大会

小学生百人が出場

11月11日 午後1時30分(公民館) 食品の交換、基礎食について
12月2日 時間未定(公民館) 食事摂取とコントロールについて
1月 日時定未(公民館) 自分で作る献立について

商工会芸能祭
カラオケなどで楽しむ
第七回

田の神樂舞、横越下の子ども
剣舞などの郷土芸能と、商工
会青年部員が演ずる歌のゴ
ルデンショウのほか、芸能祭
の中心行事のカラオケ大会で
は、村内のてんぐ達二十人が
出場して得意の曲を競った。
当日のプログラムは横越新
田の神樂舞、横越下の子ども
剣舞などの郷土芸能と、商工
会青年部員が演ずる歌のゴ
ルデンショウのほか、芸能祭
の中心行事のカラオケ大会で
は、村内のてんぐ達二十人が
出場して得意の曲を競った。
結果は、種目ごとの学年別
に次の方に優勝を飾り、表彰
されました。

個人総合優勝
六年 桐生 篤
五年 五十嵐夕子 横越村

個人総合優勝
桐生、佐藤の皆さん

第六回珠算競技大会の右から
桐生、五十嵐、大森、佐藤の皆さん

第六回珠算競技大会の左から
桐生、五十嵐、大森、佐藤の皆さん

11/1～11/30

新潟県青少年健全育成強調月間
進んで県民大会に出席を

少年非行は、今年になっても
增加の傾向といわれています。
このようなことから青少年を
とりまく社会環境の净化、改
善が強く叫ばれおり、合せ
て最近では家庭環境の健全性

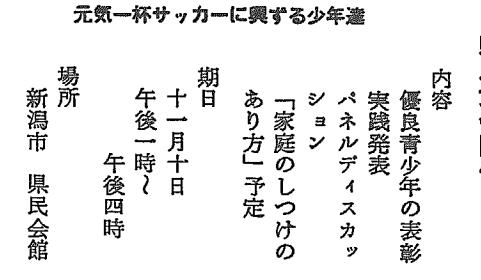
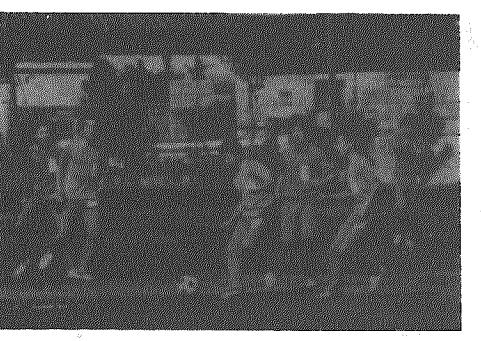
親の養育態度にも問題が多い
と指摘されています。
また、間近に迫った上越新
幹線の開通は、首都圏の人と
情報交流を一層進展させ経
済、社会の発展が期待される
反面、青少年が社会に自らの
役割と責任をより強く自覚し
広い視野と豊かな情操を持つ
かい、身心とも健やかに成
長することを願って、十一月
一日から三十日までを青少年
健全育成月間に設定し、
一人でも多くの県民がこの運
動の趣旨を理解して協力、参
加してくださるよう望んでい
ます。

このようなことから青少年を
とりまく社会環境の净化、改
善が強く叫ばれおり、合せ
て最近では家庭環境の健全性

親の養育態度にも問題が多い
と指摘されています。
また、間近に迫った上越新
幹線の開通は、首都圏の人と
情報交流を一層進展させ経
済、社会の発展が期待される
反面、青少年が社会に自らの
役割と責任をより強く自覚し
広い視野と豊かな情操を持つ
かい、身心とも健やかに成
長することを願って、十一月
一日から三十日までを青少年
健全育成月間に設定し、
一人でも多くの県民がこの運
動の趣旨を理解して協力、参
加してくださるよう望んでい
ます。

このように青少年を
とりまく社会環境の净化、改
善が強く叫ばれおり、合せ
て最近では家庭環境の健全性

親の養育態度にも問題が多い
と指摘されています。
また、間近に迫った上越新
幹線の開通は、首都圏の人と
情報交流を一層進展させ経
済、社会の発展が期待される
反面、青少年が社会に自らの
役割と責任をより強く自覚し
広い視野と豊かな情操を持つ
かい、身心とも健やかに成
長することを願って、十一月
一日から三十日までを青少年
健全育成月間に設定し、
一人でも多くの県民がこの運
動の趣旨を理解して協力、参
加してくださるよう望んでい
ます。



老人医療が一部有料化

「健康に対する自覚と責任の観点
から老人であっても、ある程度医療
費の負担はやむを得ない」として、
八月十日第九十六回国会で老人保健
法案が成立し、五十年二月から七
十歳以上の医療費が一部有料化され
ることになりました。

また、地方公共団体が単独で行っている六
十歳から六十九歳までの老人医療費支給事業も見直
しの方向にすすめられようとしています。

このことによって、ただた
だこれまでの医療費の負担が大き
くなっています。

しかし、低経済成長時代に
おいてお年寄りの人口が増え
医療費負担が保険財政の悪化
を招いています。昭和四十八年一月から実施され、
お年寄りに大変喜ばれています。

老人医療は、一つの病気とい
うのは、一つの病気とい
うだけではなく、い
くつの病気につ
かっていることが
多く長期間の加療
を必要とします。

そのため、老
人は一般的に病
気には、一つの病
気だけではなく、い
くつの病気につ
かっていることが
あります。

老人は一般的に病
気には、一つの病
気だけではなく、い
くつの病気につ
かっていることが
あります。

老人は一般的に病
気には、一つの病
気だけではなく、い
くつの病気につ
かっていることが